

(公印・契印省略)

資料 1 - 2

総政企第 241 号

令和 3 年 11 月 24 日

統計委員会委員長

椿 広 計 殿

総務大臣

金子 恭 之

諮問第157号

学校保健統計調査の変更について（諮問）

標記について、令和 3 年 11 月 9 日付け 3 文科教第 792 号により文部科学大臣から別添「基幹統計調査の変更について（申請）」のとおり申請があったところ、その承認の適否を判断するに当たり、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 11 条第 2 項において準用する同法第 9 条第 4 項の規定に基づき、統計委員会の意見を求める。

3 文科教第792号
令和3年11月9日

総務大臣 殿

文部科学大臣
(公印省略)

基幹統計調査の変更について (申請)

下記調査の変更について、統計法（平成19年法律第53号）第11条第1項の規定に基づく承認を受けたいので、別紙申請事項記載書に關係書類を添えて、申請します。

記

学校保健統計調査

主管部課	文部科学省総合教育政策局調査企画課
事務担当者	専門調査係主任 川並ひとみ 電話 03-5253-4111 (内線: 3240) e-mail chousa@mext. go. jp

別紙

申請事項記載書

1. 調査の名称
学校保健統計調査

2. 変更の内容

変更案	変更前	変更理由
<p>調査計画</p> <p>1～3 略</p> <p>4 報告を求める個人又は法人その他の団体 (1) 報告者数 学校 7,755校 (令和2年度学校保健統計調査実績) (内訳) 幼稚園 1,645校 小学校 1,880校 中学校 1,880校 高等学校 1,410校</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (2) 基準となる期日又は期間 毎年4月1日から6月30日</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (2) 調査方法 ③調査実施校の長は、毎年8月31日までのうち都道府県知事の定める期日までに調査票を都道府県知事に提出する。 ④都道府県知事は、提出された調査票を整理・審査し、9月30日までに文部科学大臣に提出する。</p> <p>イ オンライン調査システムによる報告 ③ オンライン調査システムによる調査票の提出については、文部科学省の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録された時をもって、調査票の収集の系統に従い、都道府県知事に提出されたものとみなす。</p>	<p>調査計画</p> <p>1～3 略</p> <p>4 報告を求める個人又は法人その他の団体 (1) 報告者数 学校 約7,755校 (令和元年度学校保健統計調査実績) (内訳) 幼稚園 1,645校 小学校 2,820校 中学校 1,880校 高等学校 1,410校</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (2) 基準となる期日又は期間 毎年4月1日から6月30日 ※令和3年度に限り、令和3年4月1日から4年3月31日</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (2) 調査方法 ③調査実施校の長は、都道府県知事の定める期日までに調査票を都道府県知事に提出する。 ④都道府県知事は、提出された調査票を整理・審査し、8月10日までに文部科学大臣に提出する。 ※令和3年度に限り、都道府県知事は、提出された調査票を整理・審査し、令和4年5月10日までに文部科学大臣に提出する。</p> <p>イ オンライン調査システムによる報告 ③ オンライン調査システムによる調査票の提出については、文部科学省の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録された時をもって、調査票の収集の系統に従い、文部科学大臣又は都道府県知事に提出されたものとみなす。 ④ オンライン調査システムによる電子調査票の提出を廃止する者は、別紙様式により文部科学大臣に届け出るものとする。</p>	<p>実績の数値を更新</p> <p>新型コロナウイルスの影響への対応を削除</p> <p>回答者の負担軽減にかかるとの提出期日の延長</p> <p>新型コロナウイルスの影響への対応を削除</p> <p>実態に合わせた修正</p>

<p>7 報告を求める期間 (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 <u>調査実施校の長は、毎年8月31日までのうち都道府県知事の定める期日までに調査票を都道府県知事に提出する。</u></p>	<p>7 報告を求める期間 (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 <u>毎年4月1日～6月30日</u> <u>※令和3年度に限り、令和3年4月1日～4年3月31日</u></p>	<p>回答者の負担軽減にかかると見られる提出期日の延長 新型コロナウイルス感染症の影響への対応を削除</p>	<p>回答者の負担軽減にかかると見られる提出期日の延長 新型コロナウイルス感染症の影響への対応を削除</p>
<p>8 略</p>	<p>8 略</p>	<p>9 調査結果の公表の方法及び期日 (2) 公表の期日：翌年2月頃（確報） 本調査の結果は、「<u>学校保健統計調査報告書</u>」として刊行物及びインターネットに掲載して公表する。</p>	<p>9 調査結果の公表の方法及び期日 (2) 公表の期日：12月頃（速報）、翌年3月頃（確報） この調査の結果は、調査年度の12月頃に「<u>学校保健統計速報（学校保健統計調査の結果速報）</u>」として一部を刊行物及びインターネット（文部科学省HP及びe-Stat）に掲載して公表し、その翌年3月頃に「<u>学校保健統計調査報告書</u>」として刊行物及びインターネットに掲載して公表する。また、閲覧公表については、報告書刊行以降、順次インターネットに掲載する。 <u>※ 令和3年度に限り、令和4年の7月頃に「学校保健統計速報（学校保健統計調査の結果速報）」として一部を刊行物及びインターネット（文部科学省HP及びe-Stat）に掲載して公表し、11月頃に「学校保健統計調査報告書」として刊行物及びインターネットに掲載して公表する。また、閲覧公表については、報告書刊行以降、順次インターネットに掲載する。</u></p>
<p>10～12 略 (削除)</p>	<p>10～12 略 <u>別紙様式</u></p>	<p>紙面の都合等により印刷物には掲載せず、e-Statのみで公表する情報を指すが、これは前述の「インターネット」に掲載して公表「含まれるため、不要な表記として整理</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響への対応を削除</p> <p>実態に合わせた修正</p>	<p>紙面の都合等により印刷物には掲載せず、e-Statのみで公表する情報を指すが、これは前述の「インターネット」に掲載して公表「含まれるため、不要な表記として整理</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響への対応を削除</p> <p>実態に合わせた修正</p>

別添1

学校保健統計調査の標本設計について

令和2年度学校保健統計調査 都道府県別割当学校数

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計
北海道	44	68	49	47	208
青森	35	58	39	27	159
岩手	30	59	39	28	156
宮城	34	60	40	29	163
秋田	28	57	38	25	148
山形	29	58	38	24	148
福島	35	60	40	26	165
茨城	37	61	40	32	170
栃木	31	59	39	27	156
群馬	34	59	39	28	160
埼玉県	44	65	45	38	193
千葉県	43	64	44	37	188
東京都	56	72	53	63	244
神奈川県	48	66	46	43	203
新潟	32	60	40	25	162
富山	30	57	37	25	149
石川	31	57	37	23	148
福井	31	57	37	23	148
山梨	30	57	37	23	148
長野	28	57	37	24	146
岐阜	29	59	40	30	158
愛知	32	59	39	28	158
静岡県	44	61	42	33	180
三重	44	67	45	41	197
計	32	59	39	27	157

(参考)

調査対象数 7, 7 5 5 校 (発育状態 695, 600人、健康状態 3, 340, 921人)

(令和2年度学校保健統計調査実績)

(内訳) 幼稚園 1, 645校 (発育状態 72, 380人、健康状態 88, 109人) (5歳児のみ)

小学校 2, 820校 (発育状態 270, 720人、健康状態 1, 352, 008人)

中学校 1, 880校 (発育状態 225, 600人、健康状態 842, 632人)

高等学校 1, 410校 (発育状態 126, 900人、健康状態 1, 058, 172人)

注1、注2：略

母集団の数 50, 489校 (発育状態 13, 389, 183人、健康状態 13, 389, 183人)

(内訳) 幼稚園～中学校 略

高等学校 4, 941校 (発育状態 3, 163, 139人、健康状態 3, 163, 139人)

別添2

集計事項

(e-Statのみで公表)

別添1

学校保健統計調査の標本設計について

令和元年度学校保健統計調査 都道府県別割当学校数

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計
北海道	44	68	49	47	208
青森	34	58	39	27	158
岩手	30	59	39	28	156
宮城	34	60	40	29	163
秋田	28	57	38	25	148
山形	29	58	38	24	148
福島	36	60	40	31	167
茨城	37	61	40	32	170
栃木	31	59	39	27	156
群馬	34	59	39	28	160
埼玉県	44	65	45	38	192
千葉県	44	64	44	37	188
東京都	58	72	54	62	246
神奈川県	48	65	46	43	202
新潟	32	60	40	30	162
富山	29	57	37	25	148
石川	30	57	37	25	149
福井	31	57	37	23	148
山梨	31	57	37	23	148
長野	29	59	39	30	157
岐阜	32	59	39	28	158
愛知	44	61	42	33	180
静岡県	43	66	45	41	196
三重	44	67	45	41	196
計	32	59	39	27	157

(参考)

調査対象数 7, 7 5 5 校 (発育状態 695, 600人、健康状態 3, 371, 982人)

(令和元年度学校保健統計調査実績)

(内訳) 幼稚園 1, 645校 (発育状態 72, 380人、健康状態 89, 203人) (5歳児のみ)

小学校 2, 820校 (発育状態 270, 720人、健康状態 1, 357, 918人)

中学校 1, 880校 (発育状態 225, 600人、健康状態 840, 203人)

高等学校 1, 410校 (発育状態 126, 900人、健康状態 1, 084, 658人)

注1、注2：略

母集団の数 50, 489校 (発育状態 13, 410, 065人、健康状態 13, 410, 065人)

(内訳) 幼稚園～中学校 略

高等学校 4, 941校 (発育状態 3, 184, 021人、健康状態 3, 184, 021人)

別添2

集計事項

(閲覧公表)

最新値に更新

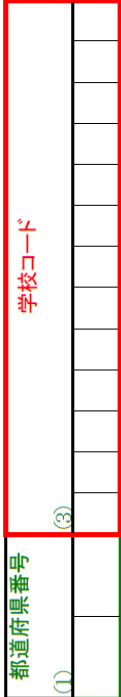

誤記の修正

表記の適正化

令和4年度学校保健統計調査 調査票新旧対照表

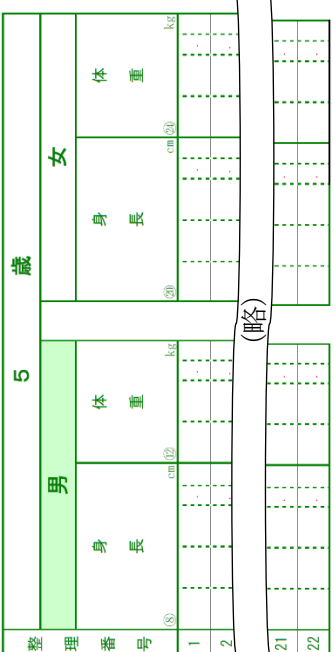
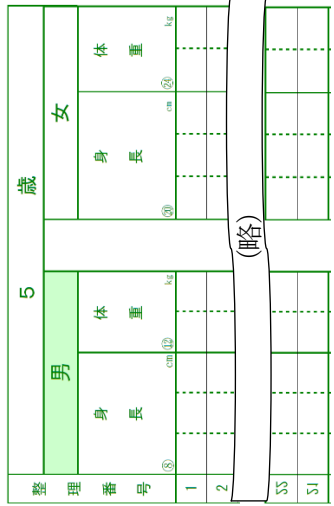
(1) 学校コードへの変更について

発育状態調査票（幼稚園、小学校、中学校、高等学校）、健康状態調査票（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等学校）

変更案	変更前	変更理由
<p>発育状態調査票、健康状態調査票</p> 	<p>発育状態調査票、健康状態調査票</p> 	<p>令和2年12月に文部科学省において学校コードを定めたことに伴い、本調査でも各種調査を横断したデータの連結や分析ができるよう、学校調査番号欄を学校コード欄に変更する。 (事前にプレプリントし、報告者に記入を求めるものではないため、調査事項に該当しない)</p>

(2) 発育状態調査票の記入桁数の変更について

発育状態調査票（幼稚園、小学校、中学校、高等学校）

変更案	変更前	変更理由
<p>発育状態調査票（幼稚園）</p> 	<p>発育状態調査票（幼稚園）</p> 	<p>健康診断票には小数点第一位まで記録されている身長・体重について、これまで整数に直して記載していたものを、回答者負担軽減のため、そのまま転記することとする。</p>

(注) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について 1 cm 未満, 1 kg 未満を四捨五入して、右詰めで記入してください。

(注) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について 小数第1位までを、右詰めで記入してください。

発育状態調査票（小学校、中学校、高等学校）※男女とも

整理番号		第1学年（6歳）	
⑦ 性別	⑧ cm	身長	体重
		cm	kg
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

(注) 身長, 体重は, 健康診断票に記載されている計測値について
小数第1位までを, 右詰めで記入してください。

発育状態調査票（小学校、中学校、高等学校）※男女とも

整理番号		第1学年（6歳）	
⑦ 性別	⑧ cm	身長	体重
		cm	kg
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

(注) 身長, 体重は, 健康診断票に記載されている計測値について
1 cm 未満, 1 kg 未満を四捨五入して, 右詰めで記入してください。

健康診断票には小数点第一位まで記録されている身長・体重について、これまで整数に直して記載していたものを、回答者負担軽減のため、そのまま転記することとする。

調査計画（変更後）

1 調査の名称

学校保健統計調査

2 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲（全国 その他）

(2) 属性的範囲（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

学校^(注)

(注) 学校とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づく、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校並びに就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）に基づく、幼保連携型認定こども園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校をいう。

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

学校 7,755校（令和2年度学校保健統計調査実績）

（内訳）幼稚園 1,645校 小学校 2,820校 中学校 1,880校 高等学校 1,410校

(注) 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には義務教育学校の第7～9学年及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。以下同じ。

母集団の大きさ 50,450校（令和2年度学校基本調査実績）

（内訳）幼稚園15,545校 小学校19,651校 中学校10,324校 高等学校4,930校

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出（全数階層あり） 有意抽出）

標本抽出は、次の方法で行う。（詳細は、別添1「学校保健統計調査の標本設計について」を参照。）

ア 各都道府県の児童生徒数及び学校数に応じ調査実施校数を学校種別に決定する。

イ 次の①から③の方法で調査実施校を決定する。

① 都道府県別、学校種別に、児童・生徒数に応じ、学校を層化する。

② 当該都道府県の調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割当学校数を求める。

③ 各層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。

ウ 選定された学校において、

① 発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象児童等を抽出する。

② 健康状態調査については、在学者全員を対象とする。

(3) 報告義務者

調査実施校の長

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は「調査票」を参照。)

① 発育状態調査票・・・身長及び体重

② 健康状態調査票・・・栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患の有無、皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果

[集計しない事項の有無] 無■ 有□

(2) 基準となる期日又は期間

毎年4月1日から6月30日

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

文部科学省—都道府県—報告者

(2) 調査方法

■郵送調査 ■オンライン調査 (■政府統計共同利用システム □独自のシステム □電子メール)

□調査員調査 □その他 ()

[調査方法の概要]

ア 調査票の配布・提出は次のとおりとする。

① 文部科学大臣は、都道府県知事を通じ、調査実施校の長に調査票を配布する。

② 調査実施校の長は、学校保健安全法による健康診断の結果に基づき、調査票を作成する。

③ 調査実施校の長は、毎年8月31日までのうち都道府県知事の定める期日までに調査票を都道府県知事に提出する。

④ 都道府県知事は、提出された調査票を整理・審査し、毎年9月30日までに文部科学大臣に提出する。

イ オンライン調査システムによる報告

① 調査票の提出は、政府統計共同利用システム (以下、「オンライン調査システム」という。) を使用して行うことができる。

② オンライン調査システムによって調査票の提出をしようとする者は、あらかじめ、学校名、電話番号等その他必要な事項をオンライン調査システムにより届け出るものとする。

③ オンライン調査システムによる調査票の提出については、文部科学省の使用に係る電子計算機に備えられたファイルに記録された時をもって、調査票の収集の系統に従い、都道府県知事に提出されたもの

とみなす。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

調査実施校の長は、毎年8月31日までのうち都道府県知事の定める期日までに調査票を都道府県知事に提出する。

8 集計事項

次の事項について集計する。(詳細は、別添2「集計事項」を参照。)

- ① 児童等の身体計測値の平均値と分散度
- ② 児童等の身長及び体重の相関関係
- ③ 児童等の体格の種類
- ④ 児童等の疾病・異常の被患率

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表の方法 (e-Stat インターネット (e-Stat以外) 印刷物 閲覧)

(2) 公表の期日：翌年2月頃(確報)

本調査の結果は、「学校保健統計(学校保健統計調査報告書)」として刊行物及びインターネットに掲載して公表する。

10 使用する統計基準等

使用する→日本標準産業分類 日本標準職業分類 その他()

使用しない

本調査は、児童等の発育状態及び健康状態に関する事項を明らかにすることを目的とする調査であるため、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を用いる余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

記入済み調査票：1年間保存

調査票の内容を記録した電磁的記録：永年

(2) 保存責任者

文部科学大臣

12 立入検査等の対象とすることができる事項

本調査の事務に従事する職員は、正確な報告を確保する特段の必要があるときは、前記5（1）に掲げる事項について、資料の提出を求め、また必要な場所の立ち入り、書類その他の物件を検査し、若しくは関係者に質問することができる。

学校保健統計調査の標本設計について

1 標本抽出の方法

標本抽出の方法は、発育状態調査が層化二段無作為抽出法、健康状態調査が層化集落抽出法である。標本抽出は、次の(1)から(3)の方法で行う。

- (1) 各都道府県の児童生徒数及び学校数に応じ調査実施校数を学校種別に決定する。
- (2) 次の①から④の方法で調査実施校を決定する。
 - ① 都道府県別、学校種別に、児童・生徒数が大きい方から小さい方へと並び替えて、通し番号をふり、通し番号順に児童・生徒数を累積する。
 - ② 累積和に従い、各層の児童・生徒数がほぼ等しくなるように学校を層化する。
(幼稚園：4層、小学校：10層、中学校：6層、高等学校：5層)
 - ③ 当該都道府県の調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割当学校数を求める。
 - ④ 各層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。
- (3) 発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象児童等を抽出する。健康状態調査については、調査実施校の在学者全員を対象とする。

令和2年度学校保健統計調査 都道府県別割当学校数

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計	区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計
北海道	44	68	49	47	208	滋賀	32	58	37	25	152
青森	35	58	39	27	159	京都	34	60	40	30	164
岩手	30	59	39	28	156	大阪	62	67	47	45	221
宮城	34	60	40	29	163	兵庫	54	64	44	40	202
秋田	28	57	38	25	148	奈良	32	57	38	25	152
山形	29	58	37	26	150	和歌山	28	58	38	24	148
福島	35	60	40	30	165	鳥取	27	56	36	23	142
茨城	37	61	40	32	170	島根	28	57	37	24	146
栃木	31	59	39	27	156	岡山	35	60	39	28	162
群馬	34	59	39	28	160	広島	36	61	41	32	170
埼玉	44	65	45	39	193	山口	31	59	39	28	157
千葉	43	64	44	37	188	徳島	30	57	37	24	148
東京	56	72	53	63	244	香川	31	57	37	24	149
神奈川	48	66	46	43	203	愛媛	31	58	38	27	154
新潟	32	60	40	30	162	高知	27	58	38	24	147
富山	30	57	37	25	149	福岡	39	64	43	36	182
石川	31	57	37	25	150	佐賀	29	57	37	25	148
福井	31	57	37	23	148	長崎	31	59	39	28	157
山梨	28	57	37	24	146	熊本	32	59	39	27	157
長野	29	59	40	30	158	大分	33	58	38	25	154
岐阜	32	59	39	28	158	宮崎	32	58	38	25	153
静岡	44	61	42	33	180	鹿児島	36	61	40	28	165
愛知	44	67	45	41	197	沖縄	34	58	39	26	157
三重	32	59	39	27	157	計	1,645	2,820	1,880	1,410	7,755

(参考)

調査対象数 7,755校(発育状態 695,600人、健康状態3,340,921人)

(令和2年度学校保健統計調査実績)

(内訳) 幼稚園 1,645校(発育状態 72,380人、健康状態 88,109人) (5歳児のみ)

小学校 2,820校(発育状態 270,720人、健康状態 1,352,008人)

中学校 1,880校(発育状態 225,600人、健康状態 842,632人)

高等学校 1,410校(発育状態 126,900人、健康状態 1,058,172人)

注1：幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には義務教育学校の第7～9学年及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。以下、同じ。

注2：発育状態調査票と健康状態調査票の調査実施校(対象数)は、同一であるが、調査の対象となる児童生徒の数が異なる。

母集団の数 50,489校 (発育状態 13,389,183人、健康状態 13,389,183人)
 (令和元年度学校基本調査実績、発育状態及び健康状態については、学校の児童等の総数)
 (内訳) 幼稚園15,346校 (発育状態 582,109人、健康状態 582,109人) (5歳児のみ)
 小学校19,832校 (発育状態6,395,842人、健康状態6,395,842人)
 中学校10,370校 (発育状態3,248,093人、健康状態3,248,093人)
 高等学校 4,941校 (発育状態 3,163,139人、健康状態 3,163,139人)

2 発育状態調査

(1) 当該学校の年齢別男女別在学者数が調査対象者数より多い学校の場合

調査対象者は、年齢(学年)別、男女別に抽出しますので、当該学校で通常作成されている名簿等の順序に従って、次の例のとおり抽出します。ただし、幼児、児童及び生徒(以下、「児童等」という。)のうち、原級留置等により調査対象年齢と学年が対応しない児童等がいる場合は、調査対象者から除外してください。

(例) A小学校に都道府県から通知された調査対象者数が、年齢別男女別に各8人計96人の場合
 A小学校第1学年(6歳)男子が68人在籍していたとする。

68人の在籍者から8人を抽出するために抽出間隔となる数を求める。

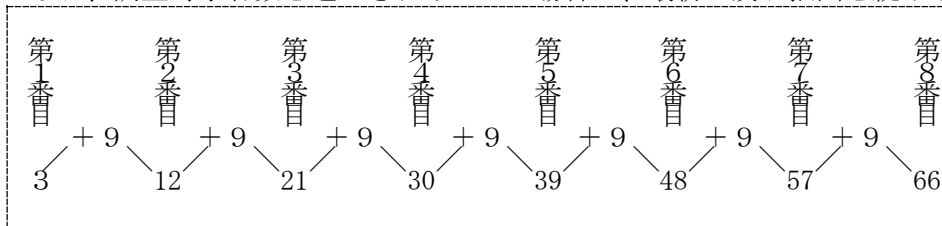
$68 \div 8 = 8.5$ で、抽出間隔となる数(小数点以下は切り上げる。)は9となる。

この間隔以下の数から一つの数を選ばず無作為に選び抽出起番号とする。

この場合、9以下の数から選んだ一つの数(抽出起番号)が3であったとする。

この抽出起番号を第1番目の抽出番号とし、順次これに抽出間隔を加え、第2番目から第8番目までの抽出番号を決定する。(第1番目から第8番目の抽出番号の者が調査対象者となる。)

なお、調査対象者数を選びきれなかった場合は、最初に戻り抽出を続ける。



(2) 当該学校の年齢別男女別在学者数が調査対象者数に等しいかそれより少ない学校の場合

当該年齢(学年)別、男女別の在学者全員を調査対象者とします。ただし、児童等のうち、原級留置等により調査対象年齢と学年が対応しない児童等がいる場合は、調査対象者から除外してください。

なお、次の例のようにその一部の年齢(学年)別、男女別区分で調査対象者数を超える在学者がいる場合(網かけ部分)は、当該区分の在学者の中から無作為に抽出してください。

(例)

区 分			在学者数(人)	都道府県から通知された調査対象者数	調査対象者数(人)
中 学 校	12歳 (第1学年)	男	22	男女別年齢別 各20人	20
		女	20		20
	13歳 (第2学年)	男	17		17
		女	15		15
	14歳 (第3学年)	男	18		18
		女	17		17
計			109人	120人	107人

3 健康状態調査

当該年齢(学年)別、男女別の在学者全員を調査対象者とします。

集計事項

(全国表)

- 1 年齢別 都市階級別（大都市、中都市、小都市、町村別）設置者別 身長・体重の平均値及び標準偏差
- 2 身長の年齢別分布
- 3 体重の年齢別分布
- 4 年齢別 都市階級別（大都市、中都市、小都市、町村別）設置者別 疾病・異常被患率等

(都道府県表)

- 5 都道府県別 身長・体重の平均値及び標準偏差
- 6 都道府県別 肥満傾向児の出現率
- 7 都道府県別 痩身傾向児の出現率
- 8 都道府県別 年齢別 疾病・異常被患率等（各年齢ごと）
- 9 相談員・スクールカウンセラーの配置状況

(年次統計)

- 10 年齢別 平均身長の推移
- 11 年齢別 平均体重の推移
- 12 年齢別 平均座高の推移
- 13 年齢別 肥満傾向児の出現率の推移
- 14 年齢別 痩身傾向児の出現率の推移
- 15 学校種別 疾病・異常被患率等の推移

(e-Stat のみで公表)

- 1 身長と体重の相関表及び身長別体重の平均値
- 2 都道府県別 年齢別 疾病・異常被患率等（各都道府県ごと）

令和4年度 学校保健統計調査 発育状態調査票



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

統計法に基づく
基幹統計調査



幼稚園及び
幼保連携型認定こども園

都道府県番号 ①	学校コード ③	⑦
		5

学校名

電話番号
市外局番
< >
(-)
内線
()
(報告義務者)
園長の氏名

取扱者
氏名

整理 番号	5 歳			
	男		女	
	身長 ⑧	体重 ⑫	身長 ⑳	体重 ㉒
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

(注) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について
1cm未満、1kg未満を四捨五入して小数第1位までを、右詰めで記入してください。

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。





統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和4年度 学校保健統計調査 発育状態調査票

都道府県番号 (1) 学校コード (3)

義務教育学校 (第1～6学年)

Table for 第1学年 (6歳) with columns for sex, ID, height, weight, and student number.

Table for 第2学年 (7歳) with columns for height, weight, and student number.

Table for 第3学年 (8歳) with columns for height, weight, and student number.

Table for 第4学年 (9歳) with columns for height, weight, and student number.

Table for 第5学年 (10歳) with columns for height, weight, and student number.

Table for 第6学年 (11歳) with columns for height, weight, and student number.

Table for 第1学年 (6歳) for girls with columns for ID, height, weight, and student number.

Table for 第2学年 (7歳) for girls with columns for height, weight, and student number.

Table for 第3学年 (8歳) for girls with columns for height, weight, and student number.

Table for 第4学年 (9歳) for girls with columns for height, weight, and student number.

Table for 第5学年 (10歳) for girls with columns for height, weight, and student number.

Table for 第6学年 (11歳) for girls with columns for height, weight, and student number.

(注) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について1mm未満は1kg未満を四捨五入して小数第1位までを、右詰めで記入してください。

この調査は、統計法に基づく基礎統計を作成するために行う調査です。この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があります。この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

Form for school information including school name, telephone number, and principal's name.



統計法に基づく基礎統計調査

政府統計

統計法に基づく国勢統計調査
国勢調査の調査票
の提供に万全
を期します。

令和4年度 学校保健統計調査 発育状態調査票

都道府県番号	学校コード										
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
											3

⑧
中学校 中等教育学校の前期課程
及び義務教育学校 (第7~9学年)

整理番号	第1(7)学年 (12歳)			第2(8)学年 (13歳)			第3(9)学年 (14歳)		
	身長	体重	体長	身長	体重	体長	身長	体重	体長
⑧	cm ⑪	kg	cm ⑫	cm ⑬	kg	cm ⑭	cm ⑮	kg	cm ⑯
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

整理番号	第1(7)学年 (12歳)			第2(8)学年 (13歳)			第3(9)学年 (14歳)		
	身長	体重	体長	身長	体重	体長	身長	体重	体長
⑧	cm ⑪	kg	cm ⑫	cm ⑬	kg	cm ⑭	cm ⑮	kg	cm ⑯
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

整理番号	第1(7)学年 (12歳)			第2(8)学年 (13歳)			第3(9)学年 (14歳)		
	身長	体重	体長	身長	体重	体長	身長	体重	体長
⑧	cm ⑪	kg	cm ⑫	cm ⑬	kg	cm ⑭	cm ⑮	kg	cm ⑯
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									

(注1) 「区分」の各学年において () は義務教育学校の学年です。

(注2) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について、**1=未満**、**1 kg未満**を四捨五入して小数第1位までを、右詰めで記入してください。

この調査は、統計法に基づく基礎統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

学校名 (報告義務者 学校長の氏名)	電話番号 市外局番< > () 内線 ()
取扱者 氏名	



統計法に基づく基礎統計調査

令和4年度 学校保健統計調査 発育状態調査票

高等学校及び中等教育学校の後期課程

①	都道府県番号	②	学校コード	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
									4

高等学校

整理番号 ⑧	男			女		
	第1学年 (15歳)		体重	第2学年 (16歳)		体重
	身長	cm ⑩	kg	身長	cm ⑭	kg
1	身長	cm ⑩	体重	身長	cm ⑭	体重
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

(注) 身長、体重は、健康診断票に記載されている計測値について、~~1cm未満~~、~~1kg未満~~を四捨五入して小数第1位までを、右詰めで記入してください。

この調査は、統計法に基づく基礎統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

学校名	市外局番< ()> 内線 ()
(報告義務者) 学校長の氏名	電話番号
取扱者 氏名	

文 部 科 学 省



統計法に基づく
国の統計調査で
の秘密の保護に
万全を期します。

令和4年度 学校保健統計調査 健康状態調査票

都道府県 県番号	学校コード									
1										

小学校及び
義務教育学校(第1~6学年)

区 分	性 別	栄養状態		脊柱・胸部・四肢の状態		裸眼視力									
		受検者数 疾病・ 異常者数		受検者数 疾病・ 異常者数		視力非矯正者の裸眼視力(a)			視力矯正者の裸眼視力(b)			矯正視力のみ を測定した人 (c)			
		受検者数 (a)	異常者数 (b)	受検者数 (a)	異常者数 (b)	1.0以上 (A)	0.7以上 0.3未満 (B)	0.3未満 (C)	1.0未満 0.7以上 (D)	0.3未満 (E)					
第1学年	男														
第1学年	女														
第2学年	男														
第2学年	女														
第3学年	男														
第3学年	女														
第4学年	男														
第4学年	女														
第5学年	男														
第5学年	女														
第6学年	男														
第6学年	女														

区 分	性 別	眼の疾病・異常		難聴(両耳とも)		耳鼻咽喉疾患			皮膚疾患					
		受検者数 疾病・ 異常者数		受検者数 疾病・ 異常者数		受検者数 疾病・異常者数		受検者数 疾病・異常者数		受検者数 疾病・異常者数				
		受検者数 (A)	異常者数 (B)	受検者数 (A)	異常者数 (B)	耳疾患 (A)	鼻・副鼻腔 疾患 (B)	口腔咽喉頭 疾患・異常 (C)	アトピー性 皮膚炎 (A)	その他の 皮膚疾患 (B)				
第1学年	男													
第1学年	女													
第2学年	男													
第2学年	女													
第3学年	男													
第3学年	女													
第4学年	男													
第4学年	女													
第5学年	男													
第5学年	女													
第6学年	男													
第6学年	女													

学校名	電話番号 (-) 内線 ()	市外局番 (-) >	(報告義務者) 学校長 の氏名	取寄者 氏名
-----	-------------------------	--------------------	-----------------------	-----------

裏面に続く

区分	性別	結核に関する検診		結核		心電図異常		心臓		蛋白検出		尿酸検出	
		受検者数	結核の精密検査の対象者	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数
第1学年	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2学年	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
第3学年	男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
第4学年	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
第5学年	男	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	女	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
第6学年	男	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	女	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

区分	性別	その他の疾病・異常				歯・口腔				相談員・スクールカウンセラーの配置状況						
		受検者数	ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の疾病・異常	受検者数	如置完了者	未如置歯のある者	歯列・咬合	顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他の疾病・異常	相談員	スクールカウンセラー
第1学年	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2学年	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
第3学年	男	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
第4学年	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
第5学年	男	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	女	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
第6学年	男	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	女	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

※該当する選択肢の番号に○をつけ
てください。

この調査は、統計法に基づく統計調査を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

中学校、中等教育学校の前期課程
及び義務教育学校（第7～9学年）



政府統計

統計法に基づく
国の統計調査
です。調査
票情報の秘密
の保護に万全
を期します。

令和4年度 学校保健統計調査
健康状態調査票

都道府県 県番号	学校コード

区分	性別	調査対象者数 (人)	栄養状態		脊柱・胸部、四肢の状態		裸眼視力					
			受検者数 (人)	疾病・ 異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・ 異常者数 (人)	視力非矯正者の裸眼視力(a)		視力矯正者の裸眼視力(b)		矯正視力の 測定した人 (c)	
第1(7)12 学年	男 女	1 2	1	1	1	1	1.0以上	0.3未満	1.0以上	0.7未満	0.3未満	(人)
第2(8)13 学年	男 女						2 2	1	1	1	1	
第3(9)14 学年	男 女	3 2	1	1	1	1						1.0以上

(注)「区分」の各学年において()は義務教育学校の学年です。

区分	性別	眼の疾病・異常		難聴(両耳とも)	耳鼻咽喉疾患		皮膚疾患		
		受検者数 (人)	疾病・ 異常者数 (人)	受検者数 (人)	耳疾患 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	アトピー性 皮膚炎 (人)	その他の 皮膚疾患 (人)
第1(7)12 学年	男 女	1 2	1	1	1	1	1	1	1
第2(8)13 学年	男 女								
第3(9)14 学年	男 女	3 2	1	1	1	1	1	1	

裏面に続く

学校名	市外局番 < > () - ()	取扱者 氏名
電話番号	(報告義務あり) 学校長の 氏名	
	内線 ()	

区分	性別		結核に関する検診		結核		心電図異常		心臓		蛋白検出		尿糖検出	
	受検者数	結核の精密検査の対象者	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数	受検者数	疾病・異常者数
第1(7)学年	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2(8)学年	男	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第3(9)学年	男	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

区分	性別		その他の疾病・異常					歯・口腔					
	受検者数	ぜん息	疾病・異常者数			受検者数	う歯		顎関節	歯垢の状態	歯肉の状態	その他の疾病・異常	
			受検者数	腎臓疾患	言語障害		その他の疾病・異常	処置完了者					未処置歯のある者
第1(7)学年	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2(8)学年	男	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第3(9)学年	男	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

区分	性別		永久歯のう歯等数				相談員・スクールカウンセラーの配置状況			
	受検者数	喪失歯数	う歯		相談員	スクールカウンセラー	1.定期配置 (週4時間以上)	2.定期配置 (週4時間未満)	3.不定期配置	4.無
処置歯数			未処置歯数							
第1(7)学年	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2(8)学年	男	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	2	2	1	1	1	1	1	1	1
第3(9)学年	男	3	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	3	2	1	1	1	1	1	1	1

※該当する選択肢の番号に○をつけてください。

この冊子は、統計法に基づく基礎統計を作成するために発行の冊子です。この冊子の対象となった学校の方々には統計法に基づいた報告の義務があります。この冊子の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出をお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。



政府統計

統計法に基づいて
四角の統計調査で
得られた調査票情報
の秘密の保護に
万全を期します。

令和4年度 学校保健統計調査 健康状態調査票

都道府県番号		学校コード																					
3																							

高等学校及び中等教育学校の後期課程

高等学校

区分	性別	調査対象者数 (人)	栄養状態		脊柱・胸郭・四肢の状態		裸眼視力																	
			受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	視力非矯正者の裸眼視力(a)				視力矯正者の裸眼視力(b)				矯正視力のみを測定した人 (c)									
			(人)	(人)	(人)	(人)	1.0以上 (人)	0.7以上 (人)	0.3未満 (人)	1.0以上 (人)	0.7以上 (人)	0.3未満 (人)	1.0未満 (人)	0.7以上 (人)		0.3未満 (人)								
第15学年	男	1	1																					
	女	1	2																					
第16学年	男	2	1																					
	女	2	2																					
第17学年	男	3	1																					
	女	3	2																					

区分	性別	眼の疾病・異常		難聴(両耳とも)		耳鼻咽喉疾患			皮膚疾患															
		受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	耳疾患 (人)	鼻・副鼻腔疾患 (人)	口腔咽喉頭疾患・異常 (人)	受検者数 (人)	アトピー性皮膚炎 (人)	その他の皮膚疾患 (人)	疾病・異常者数 (人)												
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)												
第15学年	男	1	1																					
	女	1	2																					
第16学年	男	2	1																					
	女	2	2																					
第17学年	男	3	1																					
	女	3	2																					

裏面に続く

学校名	市外局番< >	(報告義務者)	取扱者氏名
電話番号	(-)	学校長の氏名	
	(内線)		

区分	性別	結核		心電図異常		心臓		蛋白検出		尿糖検出		その他の疾病・異常				
		受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	疾病・異常者数 (人)	受検者数 (人)	ぜん息 (人)	腎臓疾患 (人)	言語障害 (人)	その他の 疾病・異常 (人)
第15学年	男	1	1													
	女	1	2													
第16学年	男	2	1													
	女	2	2													
第17学年	男	3	1													
	女	3	2													

区分	性別	歯・口腔										相談員・スクールカウンセラーの配置状況			
		受検者数 (人)		5歯		顎関節		歯垢の状態		歯肉の状態		その他の 疾病・異常 (人)		相談員	スクール カウンセ ラー
分	別	如配置者 (人)	未処置歯の ある者 (人)	歯列・咬合 (人)	顎関節 (人)	歯垢の状態 (人)	歯肉の状態 (人)	その他の 疾病・異常 (人)	相談員	スクール カウンセ ラー					
第15学年	男	1	1												
	女	1	2												
第16学年	男	2	1												
	女	2	2												
第17学年	男	3	1												
	女	3	2												

この調査は、統計法に基づく医療統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となった学校の方々には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。
この調査の実施にあたっては、特に必要がある場合には、資料の提出のお願いや関係者の方々への質問を行うことがあります。

※該当する選択肢の番号に
○をつけてください。

学校保健統計調査の必要性等について

1. 調査の目的・必要性

本調査は、学校保健安全法（昭和 33 年法律第 56 号）第 13 条（児童生徒等の健康診断）により義務づけられている健康診断の結果に基づいて、児童・生徒の発育及び健康状態に関する事項（児童・生徒の身長、体重及び被患率等）に関する調査を行っており、その調査結果は、学校保健安全法及び学校給食法の改正をはじめ、学校保健行政の施策の立案検討の際の基礎資料として、利活用されている。

【政府内において想定されている主な利活用】

〔区分〕

- 重要な政策の立案・実施・評価のための基礎資料
- 基幹統計など重要な統計作成への利用
- 国際機関への提供など国際比較上の利用
- その他

〔具体的な利活用〕

- ① スポーツ審議会の資料（令和 3 年 9 月 28 日第 6 回スポーツ基本計画部会）
子供の発育・発達状況の参考資料として「肥満傾向児・痩身傾向児の割合」に関するデータを利用
- ② 食に関する指導の手引（文部科学省スポーツ・青少年局）
文部科学省が作成し、学校における食に関する指導を行うための資料である「食に関する指導の手引」において、「肥満傾向児の割合」等を掲載
- ③ 子ども・若者白書（旧青少年白書）（内閣府）
子ども・若者白書において「年齢別身長・体重の全国平均値の推移」「学校種別疾病・異常被患率等の推移」に関するデータを掲載
- ④ 「健康日本 21」（厚生労働省）
厚生労働省の施策である「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針（健康日本 21）」のためのデータを提供
- ⑤ 国際統計 OECD ヘルスデータ
当該国際統計作成のためにデータを提供

2. 他の統計調査との重複

学校保健行政に必要な児童・生徒の発育及び健康に関する事項を把握することのできる調査は、学校保健統計調査のみである。

3. 行政記録情報等の利活用

本調査に利活用できる行政記録情報等は認められない。

4. 事業所母集団データベースを利用した重複是正等

本調査は、抽出調査であり、重複是正の対象となるため、毎年3月までに調査候補名簿を提出する。また、調査履歴登録の対象となるため、毎年12月までに調査対象名簿を提出するとともに、最終的な調査結果名簿を毎翌年3月までに提出する予定である。